

会議用飲料 「脱プラ」のご提案



ペットボトルやストロー、プラスチックカップを使用しない紙製飲料缶「カートカン」が、エコな会議用飲料として注目されています。

▼ カートカンはこれらの問題を解決します ▼

脱プラに 貢献

プラごみによる海洋汚染対策

国際的な問題改善のため、国も「脱プラ」を義務化しました(2019年2月)。



省庁が取り組む
脱使い捨てプラスチックの一例

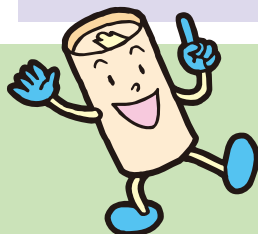
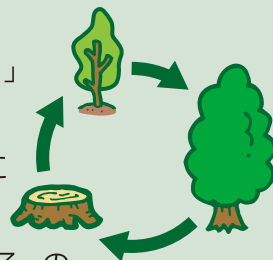
会議などでペットボトルや使い捨てのコップで飲み物を供給しない。
(グリーン購入法の基本方針による)

森林を 育てる

地球温暖化対策

温室効果ガス削減のために必要とされる森林育成と、国産材利用に貢献できます。

「紙を使うことで森が育つ。」
矛盾しているようですが、
利用されるほど森林整備に
必要な経費が確保され、
「植える→育てる→収穫する」の
サイクルが循環し、国内で健全な森が育ちます。



カートカンに切り替えるだけでSDGs[※]の
実践や環境貢献につながります。

※Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)

裏面も
ご覧ください



写真提供：林野庁中部森林管理局

もちろんカートカンは環境課題に適しているだけでなく飲料容器としても優れています。

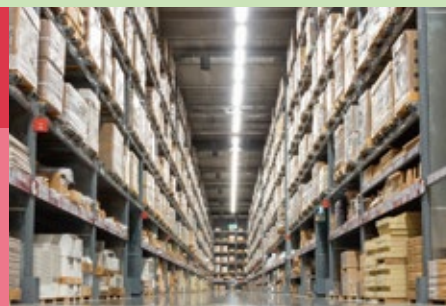
美味しさにこだわり！

アセプティック充填方法で美味しいままパック。



保存に適しています

特殊透明バリアフィルムで長期保存に優れます。



リサイクル可能です

リサイクルとして資源ゴミからトイレtpーパー等へ。



※イメージです。

会議用飲料として是非、ご検討ください。



使い捨てプラスチックの使用を減らし、国産材を使っている紙製飲料の利用をお願いします。

環境保全を推進するもりかみ協議会とは？

もりかみ協議会 平成16年4月14日発足。会長会社：アサヒグループ食品株式会社、副会長会社：凸版印刷株式会社をはじめ、会員企業(全51社)は、間伐材等の国産材を積極的に使用したカートカンの普及に努めており、林野庁の御助言を受けつつ活動しています。

間伐材の利用



「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐や間伐材利用の重要性などを広くアピールします。消費者の方々の製品選択に資する目的で商標登録されたマークです。

緑の募金



カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。

●カートカンに関するご相談を承ります。お気軽にご連絡ください。

問合わせ先

森を育む紙製飲料容器普及協議会(もりかみ協議会)事務局

Address 〒110-8560 東京都台東区台東 1丁目 5-1

TEL 080-6558-4060

E-mail daisuke.sekida@toppan.co.jp

HP <http://www.morikami.jp>

スマートフォン
はこちらから



2019.08